

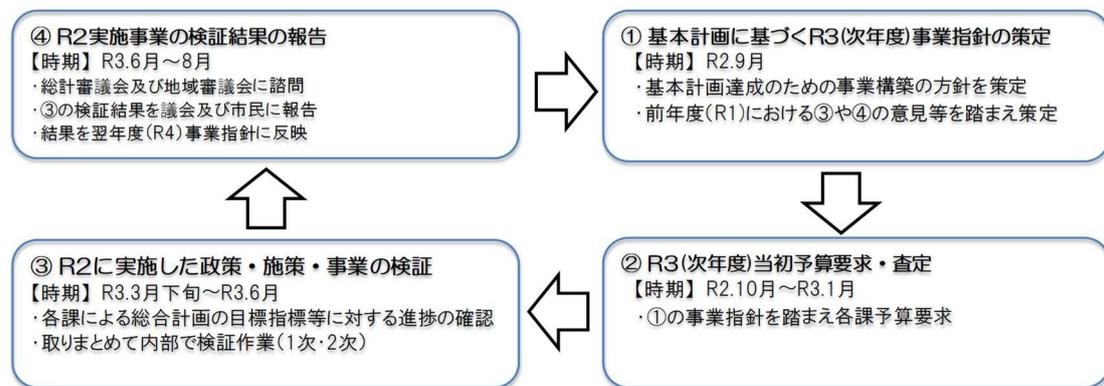
第2次佐伯市総合計画及び第2期佐伯市まち・ひと・しごと創生総合戦略の
令和2年度検証結果について

1 報告の趣旨について

第2次佐伯市総合計画及び第2期佐伯市まち・ひと・しごと創生総合戦略は、本市独自のPDCA マネジメントサイクルである「さいき創生マネジメントサイクル (SSMC)」により、毎年度、進捗状況の評価検証を行い、適正な進捗管理に努めているところです。

令和2年度に実施した取組等については、庁内で評価検証を行い、各地域振興審議会及び総合計画審議会に諮問しました。今回、それらを踏まえた検証結果について報告するものです。

2 さいき創生マネジメントサイクル (PDCA サイクル)



3 これまでの経緯について

(1) 佐伯市総合計画本部会議検討部会 (1次検証)

5月18日～5月20日に8つの検討部会を開催し、各課が作成した評価調書をもとに1次検証を実施した。

(2) 佐伯市総合計画本部会議 (2次検証)

6月3日に本部会議を開催し、各検討部会が実施した1次検証結果をもとに2次検証を行い、庁内での評価を決定した。

(3) 地域振興審議会

7月6日～7月20日にかけて各地域振興審議会を開催し、検証結果を諮問した。

7月14日～7月26日にかけて各地域振興審議会からそれぞれ「概ね妥当」との答申があった。

(4) 総合計画審議会

7月28日に総合計画審議会を開催し、検証結果を諮問した。

8月12日に総合計画審議会から「概ね妥当」との答申があった。

4 第2次佐伯市総合計画の検証結果について

(1) 評価対象

- ア 政策（7政策）
- イ 施策（51施策）
 - (ア) 「主な取組」
 - (イ) 「目標指標」
 - (ウ) 地域活性化分野の「重点プロジェクト」の評価
- (エ) 総合評価【(ア)～(ウ)を踏まえて】



(2) 評価検証について

ア 施策評価

各施策における「主な取組」、「目標指標」、「重点プロジェクト（地域活性化分野）」について、実施した内容や目標指標の進捗状況を勘案し、AからDの4段階で評価した。その個別評価の結果を踏まえて総合評価とし、施策ごとにAからDの4段階で評価した。

- 【評価区分】
- A評価：順調に推移（取組が満足できる）
 - B評価：概ね順調に推移（取組が概ね満足できる）
 - C評価：やや遅れている（取組がやや不足している）
 - D評価：遅れている（取組が不足している）

イ 政策評価調書（様式1）

各施策の評価結果を政策ごとに取りまとめ、政策評価とした。

【項目及び内容】

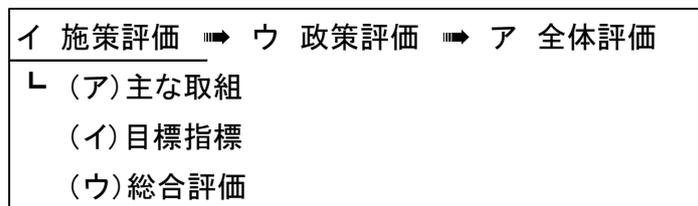
項目	内容
1 政策の概要	政策の概要を記載。
2 政策を構成する施策の評価結果	各施策の「取組評価」、「指標評価」、「重点プロジェクト評価」及び「総合評価」の結果を記載した。
3-1 各施策の主な取組の進捗状況	政策内の主な取組を進捗状況の区分ごとに分類、グラフ化して整理した。
3-2 各施策の目標指標の進捗状況	政策内の目標指標を進捗状況の区分ごとに分類、グラフ化して整理した。
4 評価が「D：不足していた」となった主な取組	政策内の主な取組で、「D：不足していた」と評価した取組を理由とともに記載した。
5 評価が「D：遅れている」となった指標	政策内の目標指標で、「D：遅れている」と評価した指標を理由とともに記載した。
6 政策の今後の展開	政策の今後の方向性について整理した。

(3) 令和2年度の評価結果（概要）について

ア 全体評価

令和2年度の総合計画全体の進捗状況については、「B（概ね順調）」に推移しているとの結果になった。

なお、評価の流れについては次のとおり。



イ 施策評価

(ア) 主な取組の実施状況

施策ごとに掲げられた「主な取組（全 193 件）」の実施状況について評価した。

※新型コロナウイルス感染症の影響で「評価なし」と整理した主な取組 2 件

全体	評価区分	A（順調）		B（概ね順調）		C（やや不足）		D（不足）		計
	評価件数（割合）	105	54.4%	73	37.8%	13	6.7%	2	1.1%	
政策別	1 自然・生活環境	17	60.7%	10	35.7%	1	3.6%			28
	2 生活基盤	9	50.0%	8	44.4%	1	5.6%			18
	3 保健医療福祉	8	66.7%	3	25.0%	1	8.3%			12
	4 教育文化	6	30.0%	13	65.0%	1	5.0%			20
	5 産業振興	36	64.3%	14	25.0%	5	8.9%	1	1.8%	56
	6 まちづくり	16	59.3%	9	33.3%	1	3.7%	1	3.7%	27
	7 地域活性化	13	40.6%	16	50.0%	3	9.4%			32

主な取組の評価の区分

各施策の総合的な評価を4段階で行った。

- A 取組内容に「順調」に取り組めた。 105項目（54.4%）
- B 取組内容に「概ね順調」に取り組めた。 73項目（37.8%）
- C 取組内容が「やや不足」していた。 13項目（6.7%）
- D 取組内容が「不足」していた。 2項目（1.1%）

(イ) 目標指標の進捗状況

施策ごとに設定した「目標指標（全 106 指標）」の進捗状況について評価した。

※新型コロナウイルス感染症の影響等で「評価なし」と整理した目標指標 8 件

全体	評価区分	A（順調）		B（概ね順調）		C（やや遅れ）		D（遅れ）		計
	評価件数（割合）	42	39.6%	18	17.0%	26	24.5%	20	18.9%	
政策別	1 自然・生活環境	7	41.2%	3	17.6%	6	35.3%	1	5.9%	17
	2 生活基盤	5	50.0%	1	10.0%	3	30.0%	1	10.0%	10
	3 保健医療福祉	7	53.8%	1	7.7%	4	30.8%	1	7.7%	13
	4 教育文化	3	37.5%	2	25.0%	2	25.0%	1	12.5%	8
	5 産業振興	13	38.2%	6	17.6%	4	11.8%	11	32.4%	34
	6 まちづくり	5	38.5%	3	23.1%	2	15.4%	3	23.1%	13
	7 地域活性化	2	18.2%	2	18.2%	5	45.5%	2	18.2%	11

目標指標の評価の区分

各施策中の目標指標について、目標値に対する実績値の推移を4段階で評価した。

A 「順調に推移」	42指標 (39.6%)
B 「概ね順調に推移」	18指標 (17.0%)
C 「やや遅れている」	26指標 (24.5%)
D 「遅れている」	20指標 (18.9%)

(ウ) 総合評価

「主な取組の実施状況」、「目標指標による評価」、「重点プロジェクト（地域活性化分野のみ）の実施状況」を踏まえ、施策ごと（全51施策）に総合的な評価を行った。

全体	評価区分	A（順調）		B（概ね順調）		C（やや遅れ）		D（遅れ）		計
	評価件数（割合）	16	31.4%	30	58.8%	5	9.8%			
政策別	1 自然・生活環境	2	33.3%	4	66.7%					6
	2 生活基盤	2	33.3%	4	66.7%					6
	3 保健医療福祉	2	66.7%	1	33.3%					3
	4 教育文化	1	25.0%	3	75.0%					4
	5 産業振興	3	20.0%	10	66.7%	2	13.3%			15
	6 まちづくり	3	37.5%	2	25.0%	3	37.5%			8
	7 地域活性化	3	33.3%	6	66.7%					9

評価の区分

各施策の総合的な評価を4段階で行った。

A 施策の進捗が「順調」に進んでいる。	16施策 (31.4%)
B 施策の進捗が「概ね順調」に進んでいる。	30施策 (58.8%)
C 施策の進捗が「やや遅れている」	5施策 (9.8%)
D 施策の進捗が「遅れている」	0施策 (0.0%)

ウ 政策評価

イ(ウ)「総合評価」の7つの政策毎の割合を基に判断した結果、「政策3保健医療福祉」については、「A（順調）」であり、その他については「B（概ね順調）」との評価になった。

政策名	評価
1 自然・生活環境	B
2 生活基盤	B
3 保健医療福祉	A
4 教育文化	B
5 産業振興	B
6 まちづくり	B
7 地域活性化	B

以上、7つの政策評価を踏まえ、(3)ア「全体評価」に示すとおり、総合計画の全体評価を「B（概ね順調）」と評価した。

5 第2期佐伯市まち・ひと・しごと創生総合戦略の検証結果について

(1) 評価対象

- ア 基本目標（4目標）
 - (ア) 数値目標
- イ 個別目標
 - (ア) 重点取組
 - (イ) 重要業績評価指標（KPI）

(2) 評価検証について

ア 個別目標評価

各個別目標における「重点取組」、「重要業績評価指標（KPI）」について、実施した内容や重要業績評価指標の進捗状況を勘案し、AからDの4段階で評価した。その個別評価の結果を踏まえて総合評価とし、個別目標ごとにAからDの4段階で評価した。

- 【評価区分】
- A評価：順調に推移（取組が満足できる）
 - B評価：概ね順調に推移（取組が概ね満足できる）
 - C評価：やや遅れている（取組がやや不足している）
 - D評価：遅れている（取組が不足している）

イ 基本目標評価調書

各個別目標の評価結果を基本目標ごとに取りまとめ、基本目標評価とした。

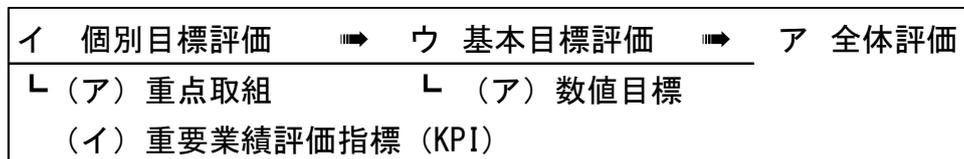
【項目及び内容】

項目	内容
1 基本目標の概要	基本目標の概要を記載。
2 基本目標における数値目標の評価結果	基本目標における数値目標について整理した。
3 基本目標を構成する個別目標の評価結果	各個別目標の「重点取組評価」、「重要業績評価指標（KPI）」及び総合評価の結果を記載した。
4-1 各個別目標の重点取組の進捗状況	各個別目標における重点取組を進捗状況の区分ごとに分類、グラフ化して整理した。
4-2 各個別目標の重要業績評価指標の進捗状況	各個別目標における重要業績評価指標（KPI）を進捗状況の区分ごとに分類、グラフ化して整理した。
5 評価が「D：不足していた」となった重点取組	基本目標内の重点取組で、「D：不足していた」と評価した取組を理由とともに記載した。
6 評価が「D：遅れている」となった指標	基本目標内の重要業績評価指標で、「D：遅れている」と評価した指標を理由とともに記載した。

(3) 令和2年度の評価結果（概要）について

ア 全体評価

令和2年度の総合戦略全体の進捗状況については、「D(遅れている)」との結果になった。
 なお、評価の流れについては次のとおり。



イ 個別目標の評価

(ア) 重点取組の実施状況

施策ごとに掲げられた「重点取組（全 85 件）」の実施状況について評価した。

全体	評価区分	A (順調)		B (概ね順調)		C (やや不足)		D (不足)		計
	評価件数 (割合)									
基本目標別	1 仕事を育て、仕事を創る	25	71.4%	7	20.0%	2	5.7%	1	2.9%	35
	2 佐伯市への人の流れを促す	5	55.6%	4	44.4%					9
	3 結婚、出産・子育ての希望をかなえる	5	38.5%	7	53.8%	1	7.7%			13
	4 街・浦・里が支え合い、高めあう	11	39.3%	15	53.6%	1	3.6%	1	3.6%	28

重点取組の評価の区分

各施策の総合的な評価を4段階で行った。

- A 取組内容に「順調」に取り組めた。 4 6 項目 (54.1%)
- B 取組内容に「概ね順調」に取り組めた。 3 3 項目 (38.8%)
- C 取組内容が「やや不足」していた。 4 項目 (4.7%)
- D 取組内容が「不足」していた。 2 項目 (2.4%)

(イ) 重要業績評価指標 (KPI) の進捗状況

施策ごとに設定した「重要業績評価指標 23 指標」の進捗状況について評価した。

※新型コロナウイルス感染症の影響等で「評価なし」と整理した指標 2 件

全体	評価区分	A (順調)		B (概ね順調)		C (やや遅れ)		D (遅れ)		計
	評価件数 (割合)									
基本目標別	1 仕事を育て、仕事を創る	3	37.5%	2	25.0%	1	12.5%	2	25.0%	8
	2 佐伯市への人の流れを促す	2	50.0%					2	50.0%	4
	3 結婚、出産・子育ての希望をかなえる	1	50.0%					1	50.0%	2
	4 街・浦・里が支え合い、高めあう	5	55.6%	2	22.2%			2	22.2%	9

重要業績評価指標の評価の区分

各施策中の目標指標について、目標値に対する実績値の推移を4段階で評価した。

- A 「順調に推移」 1 1 指標 (47.9%)
- B 「概ね順調に推移」 4 指標 (17.4%)
- C 「やや遅れている」 1 指標 (4.3%)
- D 「遅れている」 7 指標 (30.4%)

(ウ) 個別目標の評価

「重点取組の実施状況」、「重要業績評価指標による評価」を踏まえ、個別目標ごと（全10施策）で総合的な評価を行った。

全体	評価区分	A（順調）		B（概ね順調）		C（やや遅れ）		D（遅れ）		計
	評価件数（割合）	2	20.0%	5	50.0%	2	20.0%	1	10.0%	
基本目標別	1 仕事を育て、仕事を創る			2	66.7%	1	33.3%			3
	2 佐伯市への人の流れを促す	1	50.0%					1	50.0%	2
	3 結婚、出産・子育ての希望をかなえる			1	50.0%	1	50.0%			2
	4 街・浦・里が支え合い、高めあう	1	33.3%	2	66.7%					3

評価の区分

各施策の総合的な評価を4段階で行った。

A 施策の進捗が「順調」に進んでいる。	2 施策（20.0%）
B 施策の進捗が「概ね順調」に進んでいる。	5 施策（50.0%）
C 施策の進捗が「やや遅れている」	2 施策（20.0%）
D 施策の進捗が「遅れている」	1 施策（10.0%）

ウ 基本目標の評価

(ア) 基本目標における数値目標の評価

各基本目標に設定した数値目標について評価した。

基本目標	数値目標	数値目標評価
1 仕事を育て、仕事を創る	市町村民税における納税義務者数	A
2 佐伯市への人の流れを促す	施策による移住者数	D
3 結婚、出産・子育ての希望をかなえる	予定子ども数／理想子ども数	D
	出生数	D
4 街・浦・里が支え合い、高めあう	街・浦・里のまちづくり支援件数	D

(イ) 基本目標の評価

(ア) 基本目標における数値目標の評価」及びイ（ウ）「個別目標の評価」を総合的に判断し基本目標を評価した。評価と評価理由は以下のとおり。

基本目標1 仕事を育て、仕事を創る・・・ B評価

基本目標における数値目標「市町村民税における納税義務者数」については、A評価であるが、個別目標における指標評価においてD評価が2項目（園芸作物の栽培面積、市内高等学校卒業者に占める市内就職者の割合）あるため、総合的に判断し、B評価とした。

基本目標2 佐伯市への人の流れを促す・・・ D評価

個別目標における取組評価については、A評価であるが、指標評価にD評価が2項目（施策による移住者数、市内高等学校卒業者に占める市内就職者の割合）あること、あわせて基本目標における数値目標「施策による移住者数」がD評価であるため、総合的に判断し、D評価とした。

基本目標3 結婚、出産・子育ての希望をかなえる . . . D評価

個別目標における取組評価についてはA、B評価であるが、指標評価にD評価が1項目（この地域で子育てをしたいと思う親の割合）あること、あわせて基本目標における数値目標「予定子ども数／理想子ども数」及び「出生数」が2項目ともD評価である。総合戦略では、少子化が大きな課題となっていることから、総合的に判断し、D評価とした。

基本目標4 街・浦・里が支え合い、高め合う . . . C評価

個別目標における取組評価はA、B評価であるが、指標評価にD評価が2項目（まちづくり交流倶楽部の登録団体数、街・浦・里のまちづくり支援件数）あること、あわせて、基本目標における数値目標「街・浦・里のまちづくり支援件数」がD評価であることから、総合的に判断し、C評価とした。

以上、4つの基本目標の評価を踏まえ、全体評価は、「D（遅れている）」と評価した。